

ペットボトルで 顕微鏡をつくろう

どんな世界が見えるかな？

9月27日、9カ月ぶりに「第54回彩都凸凹たんけん隊」を開催しました。今回は、大阪大学環境サークル GECS のお兄さん・お姉さんが企画してくれた、「ペットボトルを利用した顕微鏡づくり」。工作や環境についてのクイズなど盛りだくさんの内容で、楽しく過ごしました。除菌や検温などにご協力してくれた皆さん、ありがとうございました！



GECSのお兄さん・お姉さんと

「ハイ、チーズ！」

受付風景



アルコール消毒＆検温もばっちり！



1 まずは… クイズ& お勉強タイム!

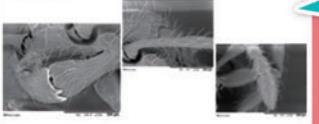
環境についての



いろいろな生き物が
間取り合いながら
生きているんだね!



大きくして見ると、
こんな顔をしているんだね!



①カマキリ ②アリ ③ハエ
この写真は①～③どの生き物かな？

クイズは
ぜんぜん正解できたかな？

(正解はアリ)

2 顕微鏡を つくってみよう! 覗いてみよう!!

お兄さん・お姉さんが準備してくれた、半分に切ったペットボトルをデコレーション!シールやリボンで好きに飾り付けたら、フタにガラスビーズを埋め込んだレンズから、色付けした玉ねぎの皮を覗いてみたよ。



キラキラシールや
リボンで飾り付け

オリジナル顕微鏡が
できたよ!



ときどき
適度な距離を
とりながら楽しく
工作♪

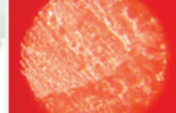
完成です!

本体とフタの間に、
染料で色をつけた玉ねぎ
の皮をセットし、下から
ライトを照らすと…?



どんな世界が
見えるかな?

玉ねぎの細胞が
はっきり見えたよ!



いつもはゴミとして捨ててしまうペットボトルが
素敵な顕微鏡になりました。



大阪大学環境サークル GECS

今回は、以前に告知して、コロナのせい
で開催できなくなってしまった「電子顕
微鏡でミクロの世界を見る」という体験
を、身近なものを使って実現してみま
した。それぞれに十分気
をつけながら工作と学びを
楽しんでもらえて
よかったです。

